

# 消防庁審議官を 拝命しました、 よろしくお願ひします

消防庁審議官 北崎 秀一



昔、山形県庁にいた頃、ゴルフをする機会があって、私も人並みに上手になりたいと思っただけがありました。運動神経抜群ではないにせよ、それほど運動音痴でもないと思っておりました。休日ごとに打ちっ放しに行き、ときには上司の誘いに乗ってラウンドしたりしましたが、スコアがめきめきと改善することはありませんでした。

一方配偶者は、山形での友人を増やしたい気持ちもあって、ご近所の方に誘われて、ゴルフレッスン教室に通いはじめ、まあまあ上達していきます。レッスン教室の先生がおっしゃるには、ゴルフが上達するには、練習、実践、そして学問が大切だとのこと。基本的な動作をくり返し練習した上で、実際にグリーンに出て実践経験を重ね、なおかつ、筋肉の構造やヘッドの角度などスイングの理論、学問を積むとのことでした。これは、つまるところ、職場で仕事の能力を高めていく方法と何ら変わらないと思ひ至り、しみじみと心に深く理解しました。

その後、ゴルフとはほとんど縁遠くなってしまいましたが、練習！実践！学問!!は、何か新しいことを始めるような場合に、不動の合い言葉、かけ声となりました。

消防の仕事は、住民の皆さんの命を守る大変な仕事です。予防も、消火も、救急も、救助も、防災も、危機管理も、国民保護も、いずれの分野の業務も、技量が必要とされます。時間との戦いの中で、複雑に展開してゆく事態を深く理解して、自分達の力量と相談した上で、最大限できる限りの対応を尽くさなければなりません。実力を高めるには、初任教育から始まる厳しい訓練と、実際に現場における出場や査察など場数の積み重ねと、オンザジョブトレーニングはもちろんのこと、節目節目の消防学校や消防大学校での研修が、欠かせません。

私の誕生日は、3月11日です。地軸がずれるほどの大地震で、2万人近い方が亡くなられ、また行方不明となり、今なお5万人を超える方々が避難生活を余儀なくされている東日本大震災が発生したのは、私の51回目の誕生日でした。その後、安全保障・危機管理担当の内閣審議官の人事異動内示をいただいたとき、運命というか因縁めいたものを感じました。今回、引き続き消防の仕事に携わることとなり、ますますその感を強くいたしました。

全国の消防・防災に携わる関係の方々と一緒に、職務における我が身の技量を高めるため、日々、練習！実践！学問!!と、努めて参りたいと思ひます。よろしくお願ひします。